

議会『村議会に』紀行『聞こう』

村民の皆さまからよく聞かれる疑問に答えてみました。

指定管理者制度とは

よう指定管理て聞くバツテン
第三セクターと一緒にだろタイ。

ご質問ありがとうございます。

指定管理者制度とは、地方公共団体やその外郭団体に限定していた公の施設の管理運営を（株・有）会社をはじめとして営利企業、住民グループ等その他の団体に包括的に代行させることができる制度で、12年前に法律が施行されました。南阿蘇村も条例に則り、5施設を公募、候補選定、議会の議決を経て、管理運営を委任しています。

制度の意義として、管理運営経費の削減による村の負担軽減、サービスの向上による利用者の利便性の向上が考えられます。

三セクは国や地方公共団体と民間が合同（半官半民）で、当初はJRの赤字ローカル線を引き受ける事業主体で有名になりましたが、全国では膨大な債務を抱え破綻する三セクが続出しました。

予算書を見たら、消防、ごみ処理
等で5億ぐらい金が出ったが、
だいたい広域行政でんな。

広域行政事務組合とは

今日、阿蘇の市町村は少子高齢化や環境問題、情報化の進展といった多様化・高度化するとともに広域化する行政課題への的確な対応に迫られています。阿蘇広域行政事務組合は、消防・火葬・ごみ処理等広域にわたり処理することが適当で、より効率的で、かつ質的にも向上した事務処理のために設置されています。類似団体として広域連合があり、天草地域が設置しています。



今回の表紙は、募集写真第2号として烏帽子岳頂上の幻想的な冬の風景の写真を掲載させていただきました。

撮影者：峰松俊彰さん（南阿蘇村河陰地区）峰松さんはこの写真の他にもフェイスブックのMinami-ASociationに多くの南阿蘇村の風景写真を投稿されています。